



舞鶴祭 (文化祭)



7月15日(木)、舞鶴祭(文化祭)が行われました。各演目を短縮しての半日開催、体育館での鑑賞は3年生のみ、観賞中はマスク着用、演目ごとに換気、と徹底したコロナ対策の下でなんとか開催することができました。○オープニングセレモニーの冒頭、錬心館空手道世界チャンピオンの3年生K君が、世界一を獲得した時と同じ「鎮東」の型を披露しました。そして6人を飛び越えての飛び蹴りによる板割り。○書道部のパフォーマンス、「START LINE」。これは今年の舞鶴祭のテーマ「Restart 新たな一歩」ですね。米津玄師の「ピースサイン」の一節です。○3年5組、「ウマのトリコ」。トリコとウマ娘と2曲だからこのタイトルなんですね。男子のスカートがトラウマになりそう…。先生方もノリノリです。○放送物理部、「Variety of smile」。コロナ下のマスクのあり方について考えた番組を上映しました。○3年4組、「まこと部屋へようこそ」。みんなで作った動画の後にダンス。「見えないけれど、マスクの下はもちろん笑顔です」ってプログラムに書いてありました。いいね！



学年別 クラスマッチ 実施

3年生7月16日(金), 2年生7月13日(火), 1年生7月9日(金)

学年別に, 国分体育館・高校体育館を使ってクラスマッチを行いました。本来なら3学年一緒に実施するのですが, コロナ対策ということで密を避けるため, 学年ごとに行うことになりました。また会場も広い国分体育館をお借りしました。熱中症も考慮して, マスクは試合中のみ外してもよい, という形を取りました。

コロナ対策と熱中症対策の兼ね合いで試合中はマスクを外しています。ドッジボールでは, 内野と外野のパス回しからの…, 速攻! 足への攻撃が決まりました。



GS (グローバルサイエンス) 世界に誇る霧島学2・3



6月25日(金), 1年生のGS(グローバルサイエンス)の時間に「世界に誇る霧島学」の第2回目の講演会が行われました。講師は鹿児島大学の大富先生で, テーマは「鹿児島湾講座」です。

自分たちの課題研究に生かそうと, 多くの生徒がメモを取りながら聴いていました。水産学に興味を持った生徒も多かったのではないのでしょうか。

7月2日(金), 1年生のGS(グローバルサイエンス)の時間に「世界に誇る霧島学」の第3回目の講演会が行われました。講師は霧島市観光PR課の濱屋先生で, テーマは「霧島の魅力」です。「霧島市では, 豊富な温泉資源を「温泉郷」としてグループに分けてキャラクターとタイアップしたり, 食にまつわる様々な物品・サービスを「ゲンセン霧島」としてPRしたり, 市民一人ひとりが霧島市の魅力を認定する「キシシマイスター制度」を始めるなど様々な取り組みを行っています。」大事なこと, 自分に役立ちそうなことを聞き取って取捨選択し, 最小限の言葉でメモする。高校時代に身につけたい大事な力です。濱屋先生, ありがとうございました。

